改訂表

2005年6月7日版

【初版 → 二刷での改訂】

ページ	訂正箇所	訂正前	訂正後
18	脚注（一二）、本文8行目	正史	横溝正史
18	脚注（一二）、本文13行目	水谷	水谷準
18	脚注（一二）、本文13～14行目	延原	延原謙
26	脚注（二二）、本文2行目	つまり届いたばかりの最新号である。	ただし、不木が読んだのは『新青年』掲載前の原稿と思われる。
27	脚注（二五）、本文8行目	啓発	触発
30	脚注（二九）、本文5～6行目	なることも	なることを
45	脚注（五六）、5行目	脊髄	脊椎
45	脚注（五六）、20行目	版画による豆本	版画による限定版の豆本
98	脚注（一四五）、本文8行目	花柳・水谷	花柳章太郎・水谷八重子
134	脚注（二一〇）、本文11行目	130頁	133頁
135	脚注（二一三）、本文3行目	87頁	89頁
145	脚注（二二八）、本文1行目	不木作は前述。	不木作は140頁注（二一九）に前述。
149	脚注（二三五）、本文3行目	そこには乱歩への	乱歩への
151	脚注（二三九）、9行目	『東京毎日新聞』	『朝日新聞』
166	脚注（二六四）、本文5行目	十一月八日付の不木書簡	〇七七　不木書簡165頁
174	脚注（三七八）、14行目	175頁	176頁
183	脚注（三〇五）、本文1行目	ゴールドラッシュ	ゴールドラッシュ
187	脚注（三一七）、本文4行目	次回の不木書簡	〇九一　不木書簡189頁
194	脚注（三三三）、本文1～2行目	〇九二番乱歩書簡192頁	〇九二　乱歩書簡191頁
200	脚注（三四八）、本文1行目	前記	198頁
205	脚注（三六〇）、本文4行目	注	208頁注
206	脚注（三六三）、本文2行目	不木全集	『小酒井不木全集』
208	脚注（三六七）、本文1～2行目	当時、甲賀は二足のワラジを穿いていた。	※「当時～穿いていた。」を削除。
208	脚注（三六九）、本文3行目	意味である。	意味である。「秀子」は探偵小説家の久山秀子。
244	脚注（四四六）、本文4行目	蓄膿症の傷	蓄膿症手術の傷
245	脚注（四四七）、8行目	名古屋に「見舞い」に来い	名古屋に来て会合に出席せよ
248	脚注（四五一）、本文11行目	「キャラコさん」	「キヤラコさん」
260	脚注（四七九）、本文7行目	探偵小説家	探偵作家
262	脚注（四八一）、1行目	本一の～嘉うあ	※「本一の～嘉うあ」までの1行を削除。
262	脚注（四八一）、23行目	渋沢	澁沢
262	脚注（四八一）、27行目	渋沢	澁沢
275	脚注（五一七）、下段11行目	ステッキ	ステツキ
299	論考、15行目	位置	価値
300	論考、9行目	しまはうちゃ	しまはうちや
302	論考、8行目	推理小説文庫	推理文庫
306	論考、1行目	パノラマ島奇譚	パノラマ島奇談
316	論考、10行目・行頭	江戸川乱歩の	※行頭のスペースを削除。
316	論考、12行目・行頭	作家の二人三脚は、	※行頭のスペースを削除。
317	論考、1行目	注釈	※削除。
319	論考、13行目	第二十八巻	28
319	論考、13行目	一九八九年	昭和六四〈一九八九〉
335	解説、4行目	「日本探偵小説全集」	『日本探偵小説全集』
336	解説、16行目	『江戸川乱歩貼雑年譜』	江戸川乱歩『貼雑年譜』
338	関連年表、大正12年6月の項	借家	家を借りて住む
338	関連年表、大正13年9月の項	咽頭癌	咽喉癌
339	関連年表、大正14年8月の項	『新青年』8月号	『新青年』8月増刊号
340	関連年表、大正15年1月の項	『苦楽』1～	『苦楽』1月～
340	関連年表、大正15年10月の項	「パノラマ島奇談」発表。	「パノラマ島奇談」連載。
340	関連年表、大正15年12月の項	『東西朝日新聞』	『東京朝日新聞』
342	関連年表、昭和3年3月の項	貸家に移転	借家に移転
343	関連年表、昭和4年1月の項	昭和5年1月号	昭和5年2月号
343	関連年表、昭和4年7月	7月	8月
343	関連年表、昭和4年8月（訂正前『7月』）の項	昭和5年67月号	昭和5年6月号
343	探偵小説・一般（訂正前「一般事項」）、昭和4年10月の項	カジノ・フォーリー	カジノ・フォーリー（第二次）
340・342	年表挿み	乱歩・不木関連年表	江戸川乱歩・小酒井不木関連
340・342	年表挿み	一般事項	探偵小説・一般
338～343	柱	年表	関連年表
Ⅲ	人名索引、「し」の項	渋沢敬三	澁沢敬三
Ⅴ	人名索引、水谷準	98,	※削除。
Ⅴ	人名索引、「み」の項	水谷三佐子……326 三田定則……51-53	水谷三佐子……326 水谷八重子……98　※追加。 三田定則……51-53
ⅤⅠ	人名索引、横溝正史	横溝正史……62-63,	横溝正史……18,62-63,　※「18」追加。
ⅤⅡ	事項・作品索引、「あ」の項	『朝日』……266,306 アシヤ映画……81	『朝日』……266,306 『朝日新聞』……151　※追加。 アシヤ映画……81
ⅤⅡ	事項・作品索引、「え」の項	『映画・演劇』	※「『映画・演劇』」を削除。
ⅤⅡ	事項・作品索引、「え」の項	『江戸川乱歩推理文庫』……10,302,319 円本ブーム……105,121	『江戸川乱歩推理文庫』……10,302,319 『演劇・映画』……43,121,218　※追加。 円本ブーム……105,121
ⅤⅡ	事項・作品索引、「え」の項	『江戸川乱歩推理文庫第二十八巻　堀越捜査一課長殺』	『江戸川乱歩推理文庫』
ⅤⅡ	事項・作品索引、『江戸川乱歩推理文庫』（訂正前「『江戸川乱歩推理文庫第二十八巻　堀越捜査一課長	『江戸川乱歩推理文庫』……319	『江戸川乱歩推理文庫』……10,302,319
ⅠX	事項・作品索引、「小酒井不木全集」	335	336
ⅠX	事項・作品索引、「こ」の項	「小酒井不木博士のこと」（江戸川乱歩）……319 ゴシック・ロマン……151	「小酒井不木博士のこと」（江戸川乱歩）……319 『小酒井不木より江戸川乱歩への書簡　全』……10,336　※追加。 ゴシック・ロマン……151
ⅠX	柱	事項・作品索引（く～し）	事項・作品索引（け～し）
XⅠ	事項・作品索引、「た」の項	男色文学……38,262	※「男色文学……38,262」を削除。
XⅡ	事項・作品索引、「と」の項	『東京毎日新聞』……151	※「『東京毎日新聞』……151」を削除。
XⅡ	事項・作品索引、「な」の項	奈落の井戸……320 ナンセンス……233	奈落の井戸……320 男色文学……39,262　※「男色文学」追加。 ナンセンス……233
XⅤ	事項・作品索引、「わ」の項	側表題	側標題

【二刷後の改訂】

ページ	訂正箇所	訂正前	訂正後
11	〇〇一　乱歩書簡、1行目	差上げようと	差上げよう差上げようと
11	〇〇一　乱歩書簡、2行目	久しく	もう久しく
13	〇〇一　乱歩書簡、4行目	無聞に	無暗に
13	〇〇一　乱歩書簡、7行目	ものでした、	ものでした。
20	〇〇三　乱歩書簡、3行目	匆々	匆＝（「丶」を二つ重ねた形）
21	〇〇四　乱歩書簡、書簡本文4～5行目	持続けて	持続けて
24	〇〇四　乱歩書簡、11～12行目	小理窟	小理窟
24	〇〇四　乱歩書簡、12行目	秘訣	秘決
24	脚注（二〇）、本文3行目	「笑う白骨」	「歌う白骨」
30	〇〇七　乱歩書簡、7行目	許り	計り
31	〇〇七　乱歩書簡、2行目	不敢取の御礼	不敢取御礼
32	〇〇八　乱歩書簡、10行目	それは	これは
32	〇〇八　乱歩書簡、11行目	という	といふ
36	〇一〇　乱歩書簡、7行目	宇野浩二氏	宇野浩二
37	〇一〇　乱歩書簡、3行目	気被ねが	気被ね
37	〇一〇　乱歩書簡、11行目	主な	重な
57	〇二〇　乱歩書簡、4行目	探索	捜索
57	〇二〇　乱歩書簡、13行目	ご尽力	御尽力
58	〇二〇　乱歩書簡、3行目	など、	など丶
63	〇二二　乱歩書簡、6行目	御参会	御承知
63	〇二二　乱歩書簡、14行目	詳報	詳敍く
66	脚注（八六）、本文6行目	云はれる	云われる
67	脚注（八六）、1行目	云って	云って
67	脚注（八六）、3行目	卒っては、	卒っては、
67	脚注（八六）、5行目	よって	よって
76	〇二九　乱歩書簡、1行目	いい	いゝ
81	〇三二　乱歩書簡、1行目	初会	都合
81	〇三二　乱歩書簡、6行目	杉原	松原
81	〇三二　乱歩書簡、13行目	審判員	審判官
82	〇三二　乱歩書簡、1行目	小説	小品
88	〇三七　乱歩書簡、9行目	山中へ参り	こちらへ帰り
89	〇三七　乱歩書簡、2行目	更には	菜には
90	〇三七　乱歩書簡、7行目	参りましたが	居りましたが
90	〇三七　乱歩書簡、12行目	ご承諾	御承諾
90	脚注（一三二）、本文6行目	あろう	あらう
90	脚注（一三二）、本文8行目	たろう	だらう
97	〇四〇　乱歩書簡、書簡本文8行目	探偵小説	又探偵小説
98	〇四〇　乱歩書簡、12行目	活と	殆と
100	〇四一　乱歩書簡、9行目	盛んに	盛に
101	〇四一　乱歩書簡、1行目	そのまま	そのまゝ
105	〇四三　乱歩書簡、4行目	添はない	沿はない
105	〇四三　乱歩書簡、5行目	売れれば	売れゝば
125	〇五四　乱歩書簡、11行目	厳収	徴収
131	〇五七　乱歩書簡、9行目	御手許	御手元
138	〇五九　乱歩書簡、書簡本文2行目	芝東園	苦楽園
138	〇五九　乱歩書簡、8行目	ことと	ことゝ
140	〇五九　乱歩書簡、10行目	代表作品	代表的作品
144	〇六二　乱歩書簡、書簡本文3行目	居られまして	ゐられまして
175	〇八五　乱歩書簡、書簡本文2行目	致しまして	しまして
176	〇八五　乱歩書簡、13行目	云はれるので、	云はれるのと、
182	〇八七　乱歩書簡、1行目	チヤプリン	チャプリン
182	〇八七　乱歩書簡、10行目	雨って	弱って
191	〇九二　乱歩書簡、1行目	段	程
191	〇九二　乱歩書簡、11行目	勉強したい	勉強もたい
192	〇九二　乱歩書簡、3行目	御賛承	御賛成
192	〇九二　乱歩書簡、4行目	御相談できる	御相談下さる
192	〇九二　乱歩書簡、5行目	色々	已に
192	〇九二　乱歩書簡、10行目	ものの	ものゝ
214	一〇四　乱歩書簡、書簡本文7行目	御諒承	御諒察
226	脚注（四〇八）、本文6行目	かういう	かういふ
262	脚注（四八一）、23行目	澁沢	澁澤
262	脚注（四八一）、27行目	澁沢	澁澤
298	論考、13行目	『行き詰ま』	『行き詰り』
298	論考、14行目	気炎	気焚
299	論考、15行目	価値	価値
319	論考、13行目	昭和六四	昭和六十四
320	論考、本文11行目	「七十四」末	「四十頁」末
322	論考、14行目	なくなったされている	なくなったとされている
334	解説、16行目	増刊	増巻
338	関連年表／大正13年9月の項	咽喉癌	喉頭癌
Ⅲ	人名索引、「し」の項	澁沢敬三	澁澤敬三
Ⅴ	人名索引、本位田準一	65,	165,
ⅤⅠ	人名索引、森鷗外	266-267	266
ⅤⅠ	人名索引、ロンブロゾー（ロンブローゾ）, チェザーレ	14	17
ⅤⅡ	事項・作品索引、「う」の項	「牛を追うて」（池田斉）……103	「牛を追うて」（池田斉）……103 「歌う白骨」（フリーマン）……24　※追加。
ⅤⅢ	事項・作品索引、「キャラコさん」（久生十蘭）	148	148,248
ⅤⅢ	事項・作品索引、苦楽園	苦楽園……160	苦楽園……138,161
ⅩⅢ	事項・作品索引、『貼雑年譜』（江戸川乱歩）	298	298,336
ⅩⅣ	事項・作品索引、緑館	215, 256	215, 255
ⅩⅤ	事項・作品索引、「わ」の項	「笑う白骨」（フリーマン）……24	※削除。
CD-ROM	番外一　乱歩書簡　昭和四年四月三日 No.115、最終行（小酒井久枝宛改辺社・高平始書簡）	変わりかた	変りかた

【二刷における、装幀その他の改訂】

1.表紙写真（印刷の赤みを抑え、土蔵の色がより白く見えるようにしました。）　2.栞（青色の栞をつけました。）　3.献辞（扉ページ裏に献辞を加えました。文面は下記の通り。）

江戸川乱歩と小酒井不木の、語られざる夢に――
本書刊行の後、名張にて「乱歩が生きた時代展」が開催された。町をあげて賑わう夕べ、本書刊行に関わった一同が歓をともにしたが、両作家の夢と、それに魅せられた人々の夢を思うことしきりであった。増刷の機会に、ささやかな献辞を記すことにしたが、初版を求めて下さった、まさにその方々の思いにむけての献辞でもある。

協力：藤原義也様、中嶋淑人様、閉いた牢様、森洋介様

最新の改訂情報は、皓星社ウェブサイト http://www.libro-koseisha.co.jp/shifugo/shifugo-seigo.html にてご確認下さい